

だれがなっても変わらない？ いいえ、人によってはとんでもないことに！



## えっー、こんな人が日本の大臣に!?

ネットで国会の動画を見てビックリ仰天！思わず顎がはずれました！

### 国家公安委員会委員長 (菅改造内閣)

日本のお金で、韓国で行われた反日デモに参加していたことが発覚。従軍慰安婦問題に関しては、一貫して日本政府を糾弾する活動を行っている。



### クイズ この大臣は誰でしょう？

在日外国人に参政権を！

### 法務大臣 (鳩山由紀夫内閣・菅内閣)

拉致実行犯である辛光洙(シン・ガンズ)の名前があるにもかかわらず、韓国の政治犯29人の釈放嘆願書に署名する。また、選挙で落選した後も大臣の職を続け、民意を無視したと非難をあびる。

### 法務大臣(野田内閣)

韓国による竹島占拠に対する見解を求められた際、「不法占拠」と呼ぶことを頑なまでに拒否。朝鮮大学校創立50周年記念祝賀宴に出席し祝辞を述べたことも判明した。



### 法務大臣・環境大臣(菅第2次改造内閣)

自身の政治団体が、キャバクラなど風俗営業の店を利用した時に生じた支払いを政治資金から支出していたことが明らかに。また、復興予算の内14億6800万円を、自身が会長を務める日中友好会館で使用。一部は中国の学生たちの観光に使われたことが判明した。

これらは一部。まだまだいるから驚きです！

### 国民が変われば、政治も変わる

だれがなっても同じ…ずっとそう思ってきました。国の安全に関わる法務大臣や国家公安委員長が、日本よりも他国の意思を尊重している—こんな大変な問題さえ知らずにきてしまいました。だれがなっても同じではなかった。ようやくそのことに気がついて、多くの人が変わり始めています。



## 無関心が危険な法案を生む！

マスコミも伝えない。危険な法案で加速する日本支配！

野田首相の解散発言で大いに湧いた11月の臨時国会。その影で、危険な法案が密かに通されようとしていたことをご存知でしょうか。偽装しながら何度も国会に提出されてきた「人権擁護法案」。今回は「人権委員会設置法案」と名前を変えての提出でした。

法案の成立を阻止するため、奥さまたちは必死に電話やFAXで抗議をし

ました。幸い今国会での審議入りは断念したようですが、廃案になったわけではありません。まだまだ予断を許さない状態です。

もう一つ危険な法案として、民主党が基本政策にまで掲げ、必死に通そうとしている「外国人参政権法案」があります。

民主党は異常な熱意で、国会に幾度

となくこの法案を提出してきました。こちらの動きにも注意が必要です。

十分な審議がなされていません

↓これ注意！

人権擁護法案

外国人参政権

候補者の情報がいろいろ紹介されています→

選挙前.com

検索